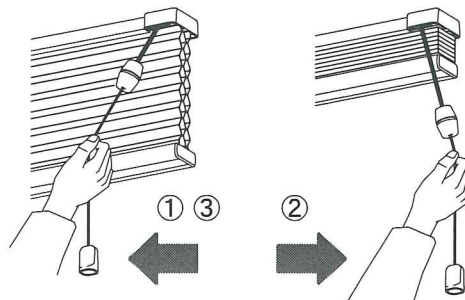


基本操作方法と操作上のご注意

スクリーンの開閉は、下記の方法で操作コード・昇降コードを引いて行ないます。

- ① ロックの解除
操作コードをスクリーンの内側に向けて引きます。
- ② スクリーンのロック
操作コードをスクリーンの外側に向けて引きます。
- ③ 昇降操作
操作コードをスクリーンの内側に向けて行ないます。



① お願い

・操作中はロックをしっかり掛けるまで操作コードから手を離さないでください。

② お願い

・無理な操作や急な操作はしないでください。スクリーンの破損や落下の原因となります。

ロックの解除がうまくいかない場合

高窓等、高所へ取付ける場合で、コードロックセットが上レールの傾斜下側に設定されているときに、ロックの解除が行えないことがあります。該当する場合は「コードストッパーの取付けと操作方法」を参照し、ロックを必ず取外してください。

また本体取付け後に、同紙の手順にしたがって、コードストッパーを取付けてください。

お手入れ方法

ハニカム・サーモスクリーンの生地はポリエステルの不織布ですので、お手入れが簡単です。スクリーンについたほこりはハタキ等で定期的に払っていただくことをお勧めします。またほとんどの染みは、水または水で薄めた中性洗剤で湿らせたスポンジで落とすことができます。がんだな染みの場合には、本体をブラケットから取外し、ぬるま湯につけて手洗いしていただくこともできます。洗浄後はよく水をきって、もう一度ひだをしっかりとつけるために、スクリーンをきつく上げておき、よく乾燥した上でブラケットに取付けてください。

●専門業者によるクリーニングも可能です。

③ お願い

- たわし、金属ブラシ等で、スクリーン部分・アルミ部分をこすらないでください。破損やキズの原因になります。
- 丸洗いをする際、洗濯機を使用することは避けてください。製品の破損の原因となります。
- 漂白剤の使用は生地の変色や劣化を招くことがありますのでおやめください。



■製品に関するお問い合わせ先

セイキ総業株式会社 埼玉県所沢市東所沢5-10-3 〒359-0021 Tel 04-2951-7221 Fax 04-2951-7220



ハニカム・サーモスクリーン取扱い説明書

傾斜台形タイプ

安全のために必ずお守り下さい。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。

🙏 お願い

「禁止」を示しています。

🙏 お願い

「必ず行なっていただくこと」を示しています。

👉 ポイント

「作業上」「操作上」の動所を示しています。

ハニカム・サーモスクリーンは、正しくご使用いただければ、長い間問題なくお使いいただけるように設計されています。お取付け前に、この説明書を必ず最後までお読みください。また本説明書はいつでも読める場所に大切に保管してください。

⚠ 注意

本製品の施工については必ず説明書に従ってください。

取扱い上のご注意

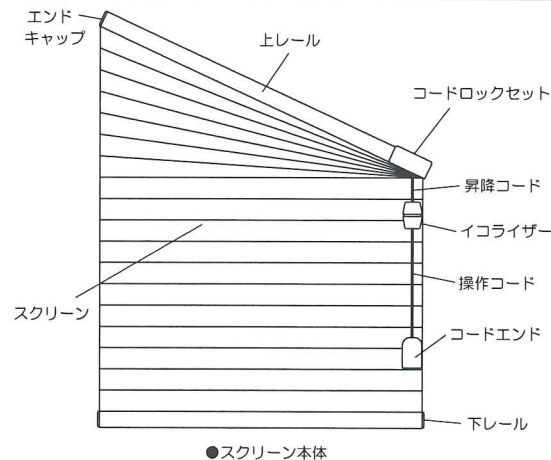
🙏 お願い

- スクリーンには、たばこの火などの火気は絶対に近づけないでください。
- スクリーンに寄りかかったり、無理に引っ張ったりしないでください。スクリーンの外れや落下、転落事故などにつながり、けがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
- 無理な開閉や乱暴な取扱いをすると、スクリーンを破損するばかりではなく思わぬけがの原因となります。開閉操作はゆっくり行なってください。

🙏 お願い

- スクリーンの操作コードでお子様が事故にあわないようにご注意ください。事故の発生を未然に防ぐために、付属の操作コードフックを幼児、お子様の手の届かない位置にセットしてください。スクリーンを上げておく際は必ず操作コードを操作コードフックに巻き付けてください。
- 製品の取付けや開閉操作を行なう際は、急な脱落などによりケガをしないように注意してください。

製品各部の名称と付属品の確認



●ブラケット取付ネジ
(ブラケット数×2本)



●操作コードフック (1個)



●操作コードフック取付ネジ (1本)



ケース



ボタン



スプリング



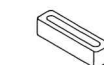
固定ネジ

●コードストッパーセット

オプション



●延長取付け用ブラケット (1セット/2個)
カーテンレール等の障害物を避ける場合に使用します。額縁から室内側に最大70ミリ張り出して取付けることができます。ブラケットと同数必要となります。



●スペーサー (1セット/2個)
配線コードをよける時など、ブラケットを少しうかせて (10ミリ) 取付ける場合に使用します。

※スクリーンは出荷時、閉じた状態のくせがついているため、スクリーンを降ろした際に開ききらない場合があります。その場合は下レールを持ってスクリーンをのばしてください。スクリーンはご使用されるうちに適切な状態となります。

取付け手順

●プラスドライバー、メジャー（定規）等の簡単な工具をご用意ください。

1. ブラケットの取付け

⚠ 注意

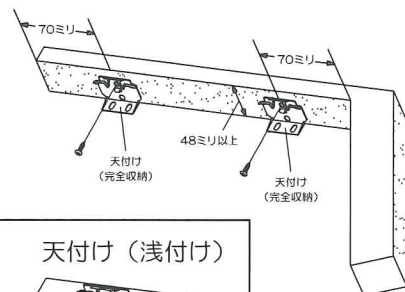
●本製品付属の取付ネジは、木部取付け用です。アルミにはテクスビス、石膏ボードにはアンカーボルト、コンクリートにはコンクリートビス等、取付け面の材質に合わせた取付け具をご用意いただく必要があります。

📌ポイント

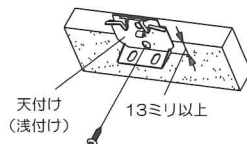
●木部取付けの際は、キリ等で取付け面に前もって浅めの穴をあけてからネジ止めすると、木部の割れを防ぐことができます。

- ① 下の取付け説明を参考にして、ブラケットの取付け位置を決め、印を付けてください。
(ブラケットの数が3個以上の場合は、両端のブラケットの間に均等な間隔で取付けます。)
- ② ブラケット仮止め両面テープをブラケットに貼り付けてください。
- ③ 印に合わせてブラケットを貼り付けてから、ブラケット取付ネジで固定してください。

●額縁内に取付ける場合（天付け）



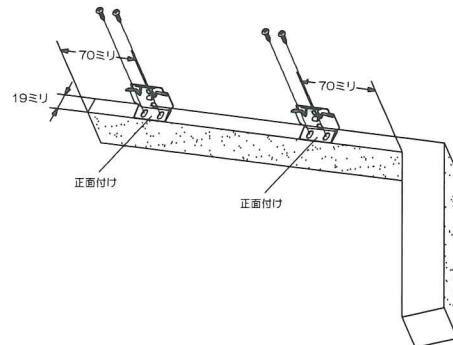
天付け（浅付け）



※浅付けの場合、取付ネジの挿入箇所が異なります。

それぞれのブラケットの前後のスレがないように、額縁の天井面にブラケットを取付けます。

●額縁を覆う場合（正面付け）



それぞれのブラケットが一直線上に並ぶように、ブラケットの背部を額縁枠または額縁枠上部の壁面に当てて取付けます。

額縁内に取付ける場合（天付け）

必要奥行寸法	完全収納寸法
13ミリ以上	48ミリ以上

額縁枠を覆う場合（正面付け）

必要取付け面高さ
19ミリ以上

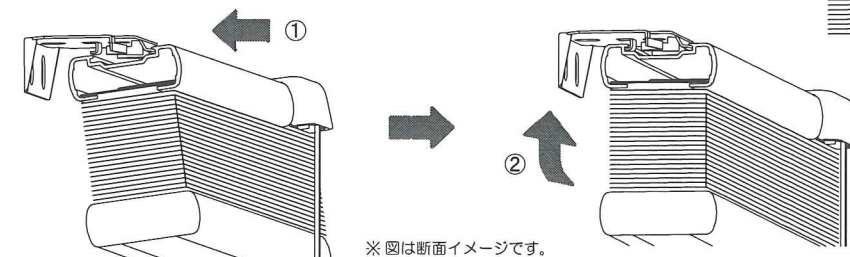
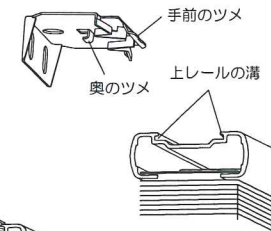
2. スクリーン本体の取付け

⚠ 注意

- ・スクリーン本体をブラケットに正しく取付けないまま、スクリーン本体から手を離さないでください。正しく取付けた状態は、右下の図で確認してください。
- ・取付け、取外しの際は本体をしっかりと支え、急な脱落にご注意ください。

※ 取付けの前に本体に巻かれている昇降コードをほどいてください。

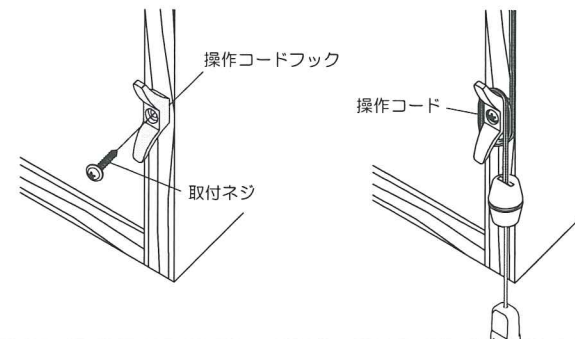
- ① 上レールの手前側の溝にブラケットの手前のツメを差し込みます。
- ② そのままスクリーン本体を奥へ押した後、スクリーン本体を上へ押し当てて上レール奥側の溝にブラケットの奥のツメを差し込みます。



※ 図は断面イメージです。

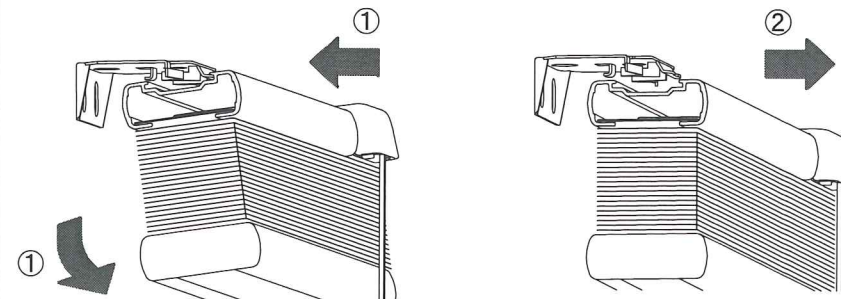
3. 操作コードフックの取付け

操作コードフックは、操作コードによる小さなお子様などの事故を防ぐためのものです。お子様の手が届く可能性のある所は避け、かつ安全な高さに専用のネジで取付けてください。またスクリーンの開閉操作を行わないときは、必ず操作コードをフックに巻き付けてください。



●スクリーン本体の取外し方法

- ① スクリーン本体を奥へ押しなが上レールの奥側の溝に掛かっているツメを外します。
- ② スクリーン本体を手前に引いて、上レールの手前の溝からブラケットの手前のツメを外します。



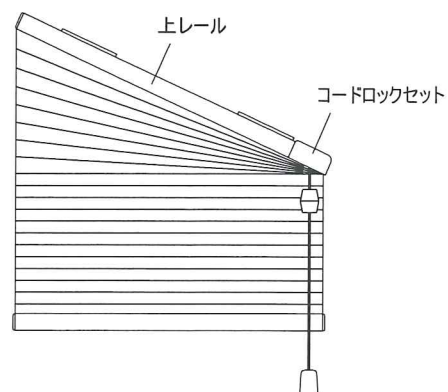
※ 図は断面イメージです。

コードストッパーの取付けと操作方法

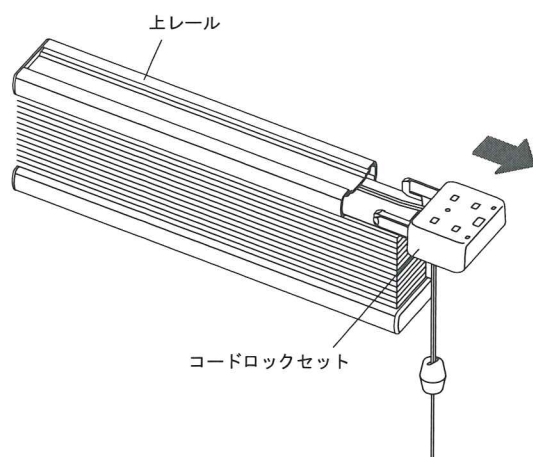
■ 高窓等、高所への取付けの際、本体付属のコードロックセットではロックの解除ができない場合があります。
その場合は以下の要領でロックを取外し、同梱のコードストッパーを取付けて開閉操作を行なってください。

ロックの取外し

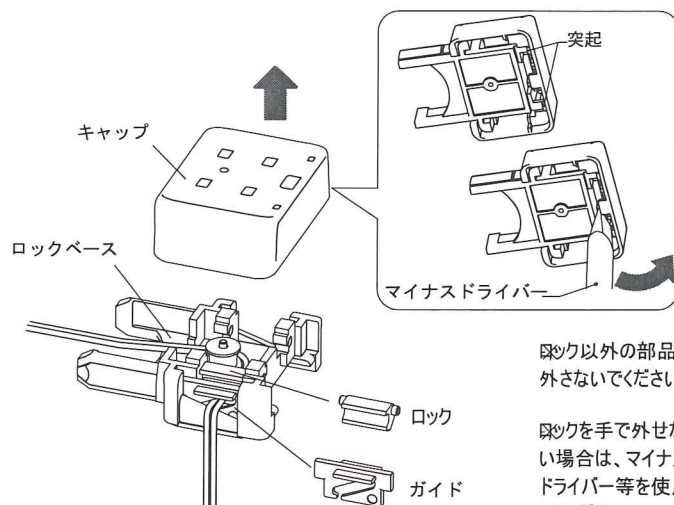
- 1 操作コードをスクリーンの中央方向に引き、コードのロックを解除してください。（スクリーンが自由に広がる状態です。）



- 2 コードロックセットを上レールから引き抜きます。



- 3 コードロックセットのキャップを外します。（キャップは2カ所の突起によって固定されています。キャップの下部をマイナスドライバー等で押し広げて、突起のかかりを外してください。）
一度ガイドを外してから、ロックを外します。ロックを外したら、ガイドを元の状態に戻してください。

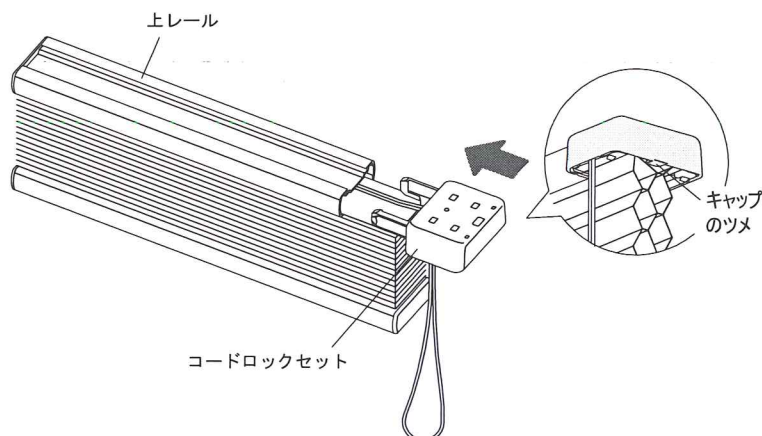


図以外の部品は外さないでください。

図を手で外せない場合は、マイナスドライバー等を使用してください。

- 4 キャップをロックベースに取付け、コードロックセットを上レールに差し込みます。

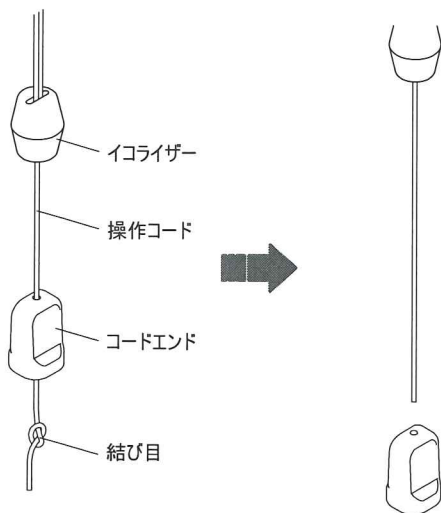
※ キャップのツメがスクリーン生地最上部のプラスチックの板の下にあることを確認してください。



コードストッパーの取付け

1 コードエンドの取外し

操作コード端部の結び目を解き、コードエンドを取外します。

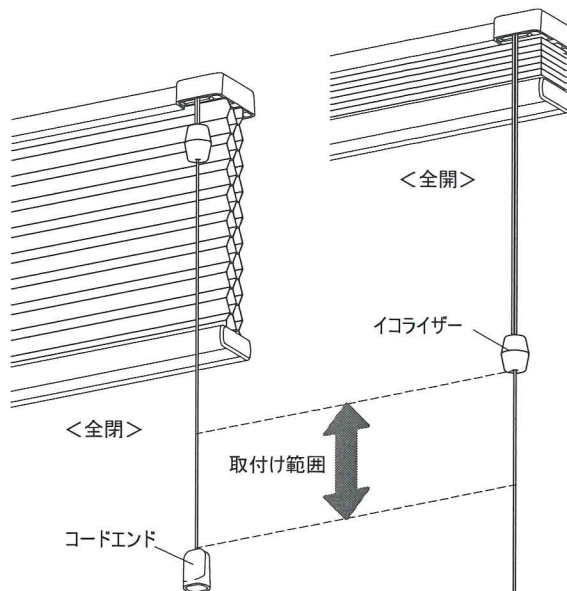


2 コードストッパーの取付け位置の確認

コードストッパーは、イコライザーとコードエンドの間に取付けます。

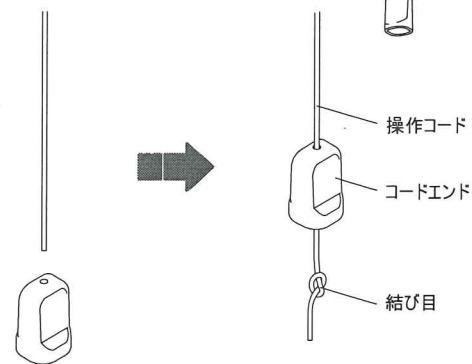
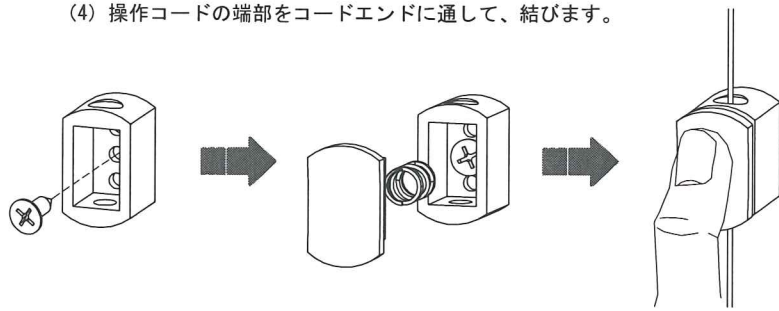
スクリーンを全開閉して、取付け位置を確認してください。

※ コードストッパーの前後左右の位置は、操作コードがなるべく上下にまっすぐ通る位置としてください。



3 コードストッパーの取付け

- (1) ケースを付属の固定ネジで取付けます。
- (2) ケースにスプリングを入れ、ボタンをはめ込みます。
- (3) ボタンを押し、ケースとボタンの穴がかさなったら、操作コードを上から下まで通します。
- (4) 操作コードの端部をコードエンドに通して、結びます。



操作方法

●スクリーンを上げるとき

図中①のようにコードエンドを下に引き降ろします。

●スクリーンを降ろすとき

- (1) コードエンドを持ち、操作コードを張った状態にしてください。
- (2) コードエンドを持ったまま、図中②のようにロックボタンを押してストッパーを解除し、スクリーンを降ろします。

⚠ 注意

ストッパーの操作だけでスクリーンを降ろさないでください。
スクリーンが急下降し、本体の破損や落下をまねき、けがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

